

SLIM TOWER FAN

スリムタワーファン

品番 AFT-590R

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
 - この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
 - 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

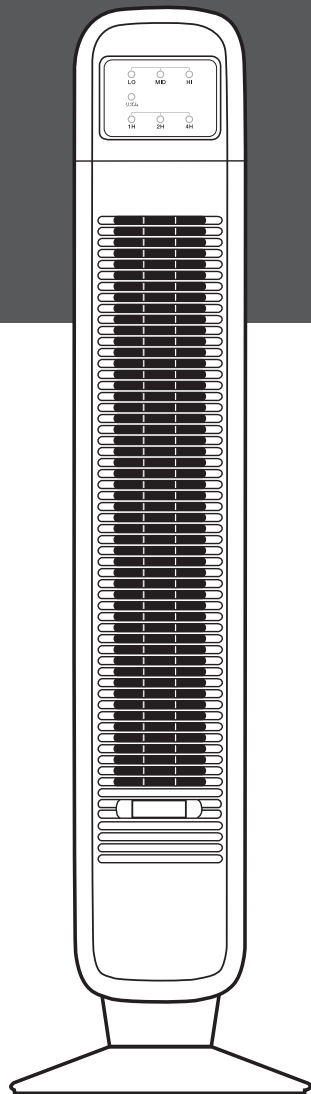
保証書付

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず記入をお受けください。

もくじ

安全上のご注意	01-02
各部のなまえ	03
組み立てかた	04-05
使いかた	06-07
お手入れ	08
故障かな?と思ったら・仕様	09
アフターサービス	10
保証書	裏表紙

リモコン



この製品は日本国内でのみご使用になれます。


This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.


●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。



安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例   記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

警告



禁止

- 送・吸風口の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。
感電やショートする恐れがあります。
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発や火災になります。
- 修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。
- 本体に水をかけないでください。温室、浴室などの高温多湿の、水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。
漏電して感電やショートなどの原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乘せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れするときや、長時間使用しない場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、ぬれた手で差し抜きしないでください。
感電・ショート・ケガの原因になります。

安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意



禁止

- 風を長時間、身体に当てないでください。
健康を害することがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。
- 本体を横にねかせて使用したり、スタンドをつけずに電源を入れて運転させないでください。
故障や事故、ケガの原因になります。
- 衣類や布等を本体にかぶせないでください。
故障や事故の原因になります。
- 設置場所が水平でない所や不安定な場所に置かないでください。
本体が転倒、落下して故障や事故の原因になります。
- 小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転はしないでください。
必ず保護者の方が付き添ってご使用ください。
- 障害物(カーテン等)が周囲を遮る場所では使用しないでください。
カーテンなどが送風口を遮り、故障や事故の原因になります。
- 本体の送風口や吸風口を障害物やテープなどでふさがないでください。
故障や事故の原因になります。
- 次の場所では、使用しないでください。
発火して火災や爆発の原因になります。
・ガスレンジ等の炎のちかく
・引火性ガスのある場所
・雨や水がかかる場所
- 風に吸い込まれやすいもの(紙・ひも・カーテン)の近くで運転しないでください。
吸い込まれたものが可燃性の場合、発火する恐れがあります。
- 動かなくなったり、異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、弊社アフターサービスまでご連絡ください。
- 本体をたたいたり、落としたりなどの衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。
- 市販のアロマオイルを理解せずに、使用しないでください。
オイルの成分によっては、プラスチック(本製品含む)の変形・変色、または床(フローリング)やテーブルの変色・色落ちなどがおこるものがあります。必ず市販のアロマオイルの取扱説明書をお読みの上、使用してください。

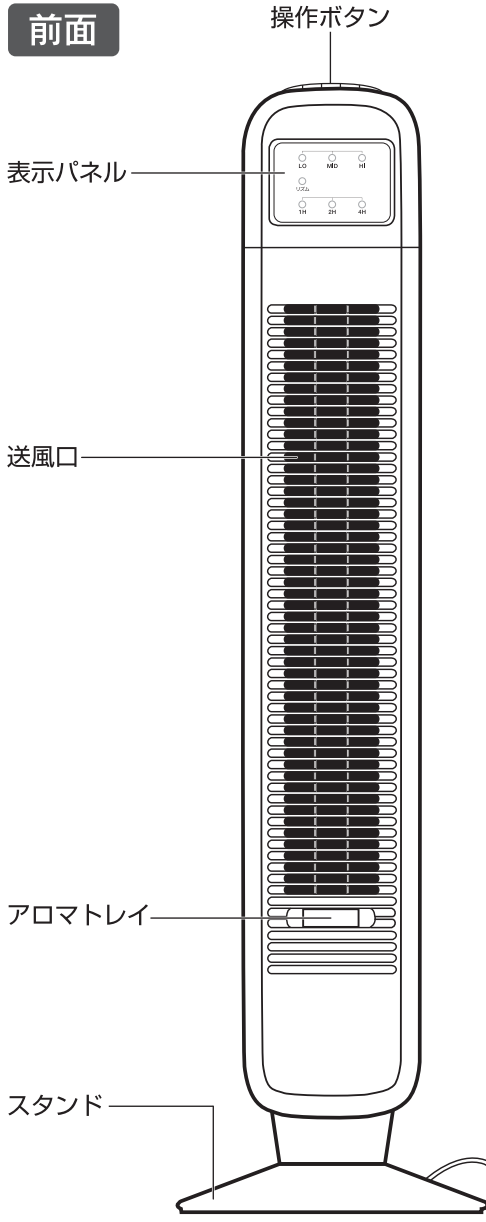


プラグを抜く

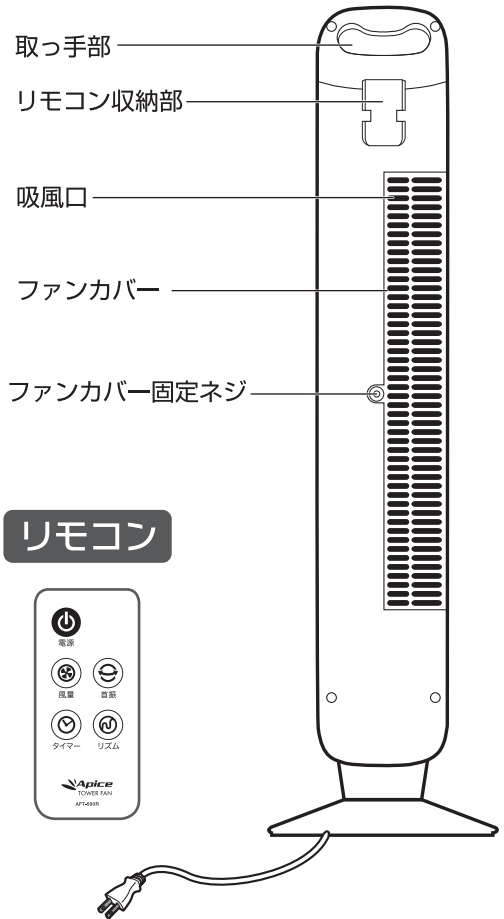
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。
電源プラグのホコリなどは定期的に取り替えてください。
感電やショートして発火する原因になります。

各部のなまえ

前面



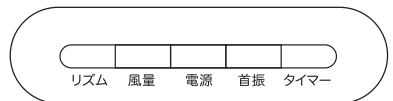
背面



リモコン



操作パネル



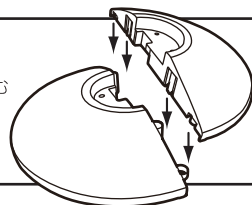
組み立てかた

スタンド部分が組立式になっていますので、下記手順に従って組み立てを行ってください。

1 スタンドを組み立てる

はめ込み穴がしっかり組み合うように、スタンドを組み合わせます。

しっかり奥まで差し込む



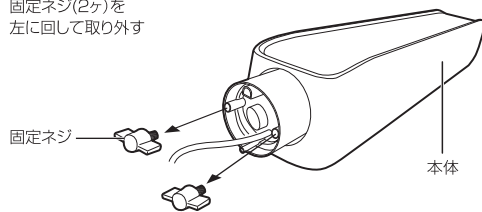
2 固定ネジを外す

図のように本体を安定した場所に寝かせて置いてから、本体底面の固定ネジを2ヶを左に回して取り外します。

固定ネジ(2ヶ)を
左に回して取り外す

固定ネジ

本体

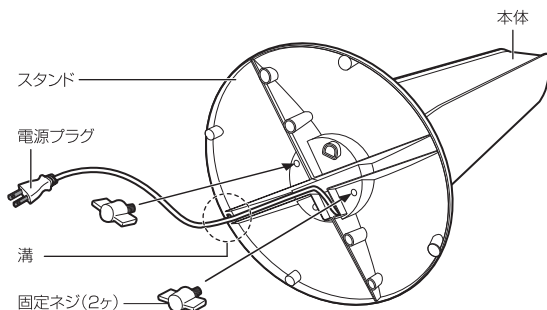


注意 本体が転がってしまうような場所に置かないでください。

3 本体とスタンドを取り付ける

本体の電源コードを、スタンドの開口部に通します。スタンド裏側から電源コードを引きながら、本体にスタンドをはめ込みます。

- ①組み立てたスタンドに電源コードを通す
- ②スタンドを本体にはめ込む
- ③固定ネジを右図の穴に取付け、右に回し締める
- ④電源コードをスタンドの溝に固定する

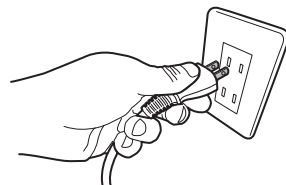


注意 ネジの締め付けがゆるいと、運転中に本体がぐらついて転倒する恐れがありますので、しっかり固定されたことを確認してください。

4 本体を設置する。

本体を安定した平らな場所に設置し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ご使用前に周りに障害物がないか確認してください。
- 100Vの家庭用コンセントに電源プラグを差し込みます。



警告

台座を取り付ける前や組み立て中に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。ファンが回り出し、故障やケガをする恐れがあります。

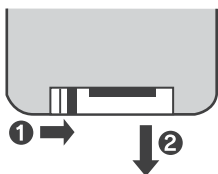
組み立てかた(つづき)

リモコンの電池交換について

■リモコンに電池を入れる場合や、交換時は次のように行ってください。

付属の電池はモニター用ですので寿命が短い場合があります。
早めに新しい電池と交換することをお勧めします。

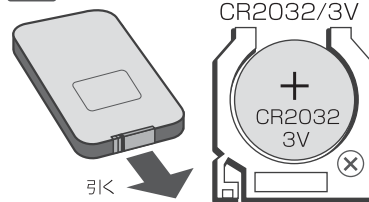
1 ツメを矢印の方向に
押さえながら引く。
リモコン裏面



ツメで**1**をつまみながら**2**の
方向へ引く

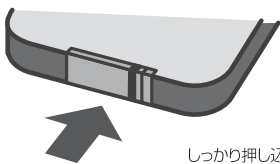
※損失防止のため、使用しないときは「リモコン収納部」に収納しましょう。

2 電池を正しく入れられます。
リチウムボタン電池
CR2032/3V



必ず+面を上にしてください。※逆向きでは入りません。

3 カバーを取りつけます。



古い電池は各地域の自治体の指示に従って
処理してください。

他機器との併用について

■他機器のリモコンと併用する際は、本体に影響のない場所でご使用ください。

テレビやオーディオのリモコン等(携帯電話)を使用した際、まれに本体が反応して動作する事があります。これは本製品と偶然同じ周波数である事で起きる現象です。そのような場合は、本体に影響しない場所でご使用ください。



⚠ リモコンに関するご注意

- 本体との距離が3m以内の場所から、本体に向けてボタンを押してください。本体とリモコンの間に障害物など遮るものがあると、リモコンが正しく動作しません。
- 電池が消耗してくると、正しく動作しなかったり、反応が鈍くなります。その時は新しい電池と交換してください。
- リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。故障やショートの原因になります。

⚠ 電池に関するご注意

- 電池は、使い方を誤ると電池の液漏れなどにより製品が腐蝕したり、電池が破損したりする恐れがあります。
- 電池は必ず+を確認して正しく入れてください。
- 電池は、充電、分解、改造、加熱しないでください。また指定の電池以外は入れないでください。
- 電池を交換する際は、新しい電池と交換してください。古くなった電池を使用しないでください。
- 使い終わった電池は、お近くの電池回収箱設置所に持っていか、各地域の自治体の指示に従って処理してください。
- シーズン終了時には必ず電池を抜いて保管してください。

使いかた

電源プラグを家庭用(100V)コンセントに差し込みます。 ※操作は、本体操作パネルとリモコンのどちらでもできます。

1 各ボタンの動作

電源ボタン

電源を入/切します(まず運転を開始します)

- 運転中に電源ボタンを押すと、表示ランプが消えて全ての運転が停止します。
- 電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転開始します。(オフタイマーを除く)

タイマーボタン

オフタイマーを設定します(1H→2H→4H→解除→1Hの順)

- 設定した時間後、電源を切りたい時に使用します。
- 時間が経つと表示ライトが切り換わり、残りの時間を表示します。
- 設定を解除するにはタイマーボタンで解除するか電源を切ります。

リズム切替ボタン

リズムのある風に切替えられます(リズム風→通常→リズム風の順)
※詳しくは07ページを参照

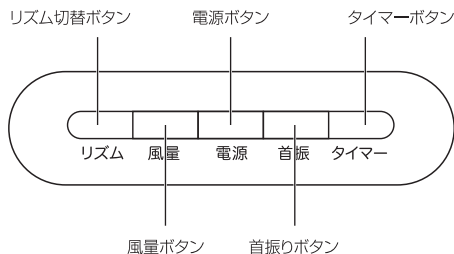
風量ボタン

風量を切替えられます(LO:弱→MID:中→HI:強→LO:弱の順)

首振りボタン

首振り運転に切替えられます(首振り運転→通常運転→首振り運転の順)

操作パネル



2 各LEDライトの表示

風量表示

電源を入れると①風量表示部のライトが点灯します。
風量ボタンを押すとLO→MID→HI→LOの順に表示が切り替わります。
●運転中に電源ボタンを押すと、表示が消えて全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転開始します。

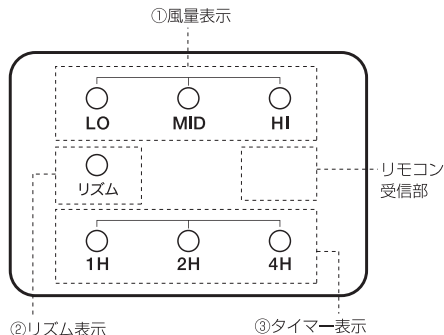
リズム表示

電源が入った状態でリズムボタンを押すと、②リズム表示部のライトが点灯します。
●運転中に電源ボタンを押すと、表示が消えて全ての運転が停止します。
●電源プラグを抜かない限り、再度電源を入れると前回使用時の設定で運転開始します。

タイマー表示

電源が入った状態でタイマーボタンを押すと、
1H→2H→4H→消灯→1Hの順に③タイマー表示部が切り替わります。
●一度電源を切ると未設定状態になるため、点灯しません。

LEDライト部



使いかた(つづき)

3 リズム風と風量の調節

リズムボタンを押して風量を選びます。

一定のリズムにより強/中/弱を繰り返して自然の風に近い、心地よい風を送ります。

●リズム風【強】

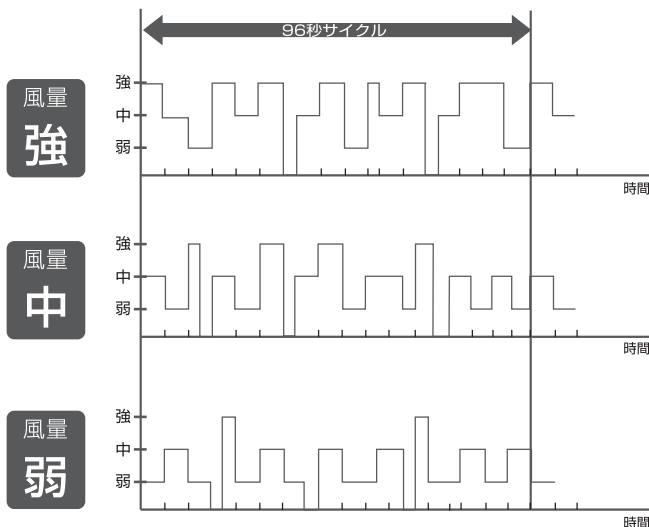
リズム切替ボタンでリズム風に設定して風量を強にします。

●リズム風【中】

リズム切替ボタンでリズム風に設定して風量を中にします。

●リズム風【弱】

リズム切替ボタンでリズム風に設定して風量を弱にします。



4 アロマの使用について



お手持ちのアロマエッセンスについて…

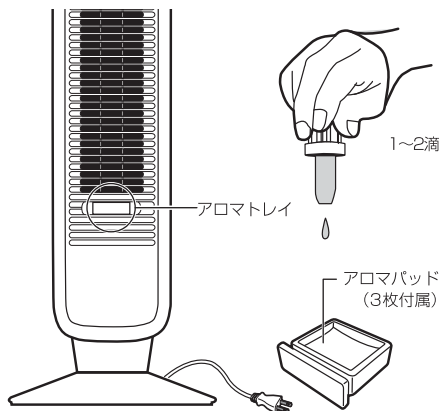
アロマオイルにより、プラスチックを変色・変形させるものがありますので、こぼれ落ちないように注意してください。

■使いかた手順

- ①前面カバーの送風口下部にあるアロマトレイを手前に引いて本体から取り出します。
- ②アロマトレイにアロマパッドをセットしてオイルを1～2滴染み込ませます。
- ③アロマトレイを本体にしっかり奥まで取付けます。

アロマパッドは3枚付属していますので、お好みのアロマにより使い分けができます。アロマパッドは消耗品です。新しいアロマパッドのお求めは、当社アフターサービス部までご連絡ください。

10ページを参照



注⚠意

- アロマエッセンスの注意書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- 人体に影響を及ぼす(毒性のある)ものは絶対に使用しないでください。
- アロマエッセンスの成分によっては、床(フローリング)やテーブルが変色や色落ちする恐れがありますので、ご注意ください。
- アロマオイルがこぼれると、アロマトレイが変質・変形して取りはずせなくなる場合がありますので、お取扱いはアロマオイルの注意書・成分表をよくお読みの上、注意してご使用ください。
- アロマオイルの影響によるこれらの事故につきましては、当製品の保証外となります。あらかじめご了承ください。

お手入れ

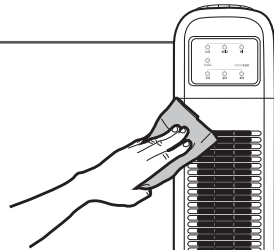
末永くお使い頂くために必ず定期的にお手入れを行ってください。(1ヶ月に1回が目安です。)
お手入れ前に運転を停止して電源プラグを抜いてください。

1 本体のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを、布につけよく絞ってから拭くと汚れがよく落ちます。

△ 注意

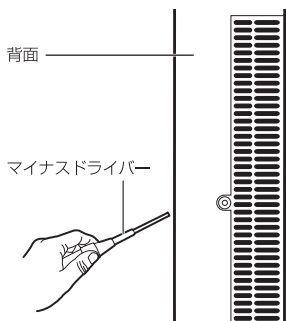
・シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤
・みがき粉は使用しないでください。



2 ファンのお手入れ

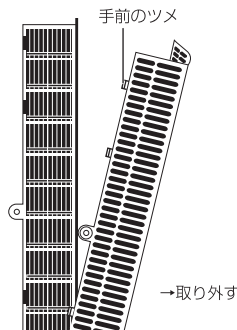
①固定ネジを外す

マイナスドライバー、またはコイン等で
ネジを左回りに回して外します。



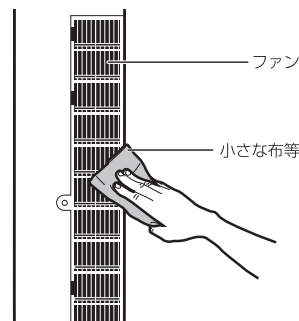
②ファンカバーを取り外す

まず背面から見て手前のツメを外した後、奥の
ツメを外し、カバーを取り外します。



③ファンを掃除する

小さな布やティッシュでファンについた
ホコリ等を取り除きます。



お手入れが終わったら、取外し時と逆の手順でカバーを取り付けてください。

※最後にネジを右回りに回してしっかり締めたらお手入れ完了です。

お願い

内部に直接水や洗剤をかけて洗わないでください。感電や故障の原因になります。

保管について



長時間使用しない場合や、シーズン終了後は、ビニール袋に入れて、お買い上げ時の箱に入れて
大切に保管してください。

△ 注意

- 直射日光のあたる場所や、高温多湿の場所に放置しないでください。変形や故障の原因になります。
- 箱を保管する際は、高い場所、不安定な場所はなるべく避けてください。取出し時、落下等でケガをする恐れがあります。

故障かな?と思ったら

使用方法を間違えたりすると次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店、または当社アフターサービスにご相談になる前に、下記の表で不具合内容を
チェックしてください。

症 状	原 因	処置・確認
リモコンが きかない	電池の残量が少なくなっていますか？	付属の電池はモニター用ですので 早めに新しい乾電池と交換して ください。
	本体との間に障害物など ありませんか？	リモコン受信部に向けて操作して ください。  5ページを参照
	電池の(+)(-)向きは正しく セットされていますか？	電池の向きを確認して正しく セットしてください
風量が弱い 風音大きい	お手入れをしてますか？ 本体内部のファンにホコリが 溜まっていませんか？	お手入れをしっかりと行ってください (ホコリ等を取り除いてください)  8ページを参照
異音がする	「首振り」作動時は、首振り用 ギアモーターの作動音がします。 (回転の為)	異常ではありません。 その他の音がする場合は販売店が当社 までご連絡ください。

上記を調べた上で、解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは当社アフターサービスまでご連絡
ください。(商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。)

仕 様

電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	回転数(r/min)	風速(m/min)	風量(m ³ /min)	電源コード(m)
100	50	33	2100	217	12.1	1.8
	60	37	1860	203	10.7	

製 品 寸 法	(約)幅265×奥行265×高さ860(mm)	首 振 り 角 度	80度
本 体 重 量	(約)3.5kg	材 質	本体：ABS樹脂
リ モ コ ン 電 池	リチウム電池(CR2032・DC3V)×1個		

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1. 修理を依頼される時

- * 保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- * 保証期間が過ぎていた場合は、弊社にご連絡、ご相談ください。
- * 保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2. 補修用性能部品の保有期間

- * この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

- * 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- * 保証期間はお買上げから1年間です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

本体に表示している【設計上の標準使用期間】とは、経年劣化により危害の発生が高まることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容の表示を行っています。

●設計上の標準使用期間とは？

右記の標準的な使用条件の下で、適切な取扱い、適切な維持管理により、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準期間を記しています。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証する期間ではありません。無償保証期間は、お買上げの日から1年間です。

●ご注意

(社)日本電機工業会が規格化した基準条件で算出した目安期間ですので、使用頻度、使用環境、業務用などで使用すると、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化する可能性があります。

注意 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。点検のご用命は弊社アフターサービス部までご連絡ください。

(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3による【扇風機】

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50/60Hz
	温度/湿度	30℃/65%±20%
	設置場所	取扱説明書による標準設置
負荷条件		定格負荷（風速）
想定時間など	運転時間	8時間/日
	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

点検・修理・ご相談・お問い合わせ先

ご連絡していただきたい内容

●製品名 ●品番 ●お買上げ日 ●販売店 ●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：（平日）月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く

午前10:00～11:30
午後 1:00～ 5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
時間をおいてからお掛け直してください。